



《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室（いがまち公民館内）☎ 45-9122
 島ヶ原図書室（島ヶ原会館内）☎ 59-2291
 阿山図書室（あやま文化センター内）☎ 43-0154
 大山田図書室（大山田公民館内）☎ 47-1175
 青山図書室（青山公民館内）☎ 52-1110

司書のおすすめ



■一般書

『一日一花を楽しむ』

花の歳時記 366

金田 初代／監修

日付とともに、美しい花の写真と、その花に関する知識や関連する歳時記を紹介する一冊です。山野草や野菜の花なども紹介されており、さまざまな花を楽しむことができます。

■児童書

『なぜ?どうして?子どもと大人の疑問に答える新型コロナウイルスハンドブック』

岡田 晴恵／著



■絵本

『なにかがいる』

佐藤 雅彦／作



■一般書

『観光再生 サステナブルな地域をつくる 28 のキーワード』

村山 慶輔／著

『あのひとと短歌』 穂村 弘／著

『声が通らない!』 新保 信長／著

■児童書

『クレヨンしんちゃんの「やる気」がどんどん出てくる方法』

臼井 儀人／キャラクター原作

『12歳のスタイルブック はじめてのおしゃれレッスン!』 服部 裕子／スタイリングと文

■絵本

『のびるじどうしゃ』 平山 暉彦／作

『オレ、ねたくないからねない』

デヴ ペティ／文、マイク ボルト／絵

『きょうはおかねがないひ』

ケイト ミルナー／作

図書館（室）からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

【と き】 3月19日(金) 午後6時～7時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【テーマ】 浪曲歌謡の草分け 天津羽衣

【講師】 地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 橋夫さん

※ご来場の際は、上野図書館駐車場または市営上野公園第3駐車場（午後5時以降無料）をご利用ください。

◆春のお話し会とプチコンサート

大型紙芝居の読み聞かせと、ギターの弾き語りによるプチコンサートをお楽しみください。

【と き】 3月29日(月) 午前10時～

【ところ】 いがまち複合施設小ホール

（旧ふるさと会館いが）

【読み手】 お話の国アリス

【対象】 幼児から小学校低学年

※保護者同伴可

【定員】 先着 15組程度

【申込受付開始日】

3月16日(火) 午前9時～

【申込方法】 電話または来室

【申込先・問い合わせ】 いがまち図書室

3月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。（30分～1時間程度）

と き	ところ	催物（読み手）
9日(火) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会（はあと&はあと）
9日(火) 11:30～	青山図書室	おとなカフェ
13日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会
	大山田図書室	おはなしたいむ（きらきら）
16日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
17日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森（よもよも）
19日(金) 10:00～	いがまち複合施設小ホール （旧ふるさと会館いが）	絵本の時間（お話の国アリス）
21日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会（はあと&はあと）
24日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25日(木) 10:30～	青山図書室	おはなしなあに？
27日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の人数を制限しています。

詳しい情報はこちら





木の芽 豆腐田楽

伊賀産の木綿豆腐を使用しています。切った豆腐を職人手作りの竹串に刺し、両面素焼きにした後、伊賀独自の玉味噌と木の芽を合わせた味噌を塗って焼く、春の訪れを感じる料理です。



伊賀市上野飲食業組合
田楽振興会
兼本 政一さん(右)
山内 清次さん(左)

伊賀市上野飲食業組合は、旧上野市時代に結成し、以来60年以上、上野地域の飲食業界の相互交流・情報交換・県や他地域との橋渡し役を務めています。

伊賀では、江戸時代後期から明治初期にかけて、肉を食べる習慣がなく、魚も手に入りにくかったため、タンパク質を補う料理の一つとして、豆腐田楽が広まりました。炭で加熱調理をしていた頃は、各家庭で竹串を使って豆腐田楽を作っていました。田楽振興会では、「木の芽豆腐田楽」として、いつまでも変わらない味を後世に残したいと思っています。

【問い合わせ】 商工労働課
22・96699 FAX 22・96995

「ウィークリー伊賀市」でも見られるよ！

【放送期間】

3月1日(月)～7日(日)



小・中学生のためのコラムです

こども広場

「伊賀市歴史的風致維持向上計画」

文化や伝統を守るための計画

伊賀市は、奈良や京都に近く、昔から人と物が行き来し、豊かな歴史と文化が築かれてきました。

そうして今に残された文化財と地域に伝わる祭りや伝統的な産業などを「歴史的風致」と呼びます。伊賀市歴史的風致維持向上計画は、それらを守りながら良くしていく事業に取り組みするための計画です。

市では、平成28年5月から計画に沿った取り組みを進めています。

市を代表する「歴史的風致」

祭りでは「上野天神祭のダンジリ行事」(上野城下町)、「観音提寺の修正会」(島ヶ原)、「大村神社の秋の例大祭」(阿保)、「かんこ踊り」(農村部)など、伝統的な産業では「伊賀組紐」(上野城下町)や「伊賀焼」(丸柱)などがあります。これらを含め、現在13の「歴史的風致」を挙げています。

「歴史的風致」を維持向上するために

地域のひとと、歴史・文化・町並み・景観の課題を話し合いながら、文化財の修理やまち巡り拠点の施設整備、古民家等再生活用、日本遺産の案内看板の設置などの事

業を行い、伊賀市の文化や伝統を守ります。

主な歴史的風致



上野天神祭のダンジリ行事▶

主な取り組み



▶ダンジリ幕修理



◀成瀬平馬家長屋門の保存・改修



◀かんこ踊り

【問い合わせ】

文化財課
22・9678 FAX 22・9667